

令和 6年度 小学部6年（Ⅱ 課程） 生活年間指導計画

単位数 /配当時	児童生徒	担当者
7	小学部6年Ⅱ課程	伊良部あずさ

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよき、それらの関わり気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(小3段階)</p> <p>(思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようにする。(小3段階)</p> <p>(学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養う。(小3段階)</p>
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	84	<p>(知及技) 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ア(イ))</p> <p>(思判表力) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとするができる。(小3段階ア(ア))</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 日常生活に必要な身辺処理等に関する知識や技能を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 必要な身辺処理や集団での基本的な生活習慣が分かり、日常生活に役立てようとしている。</p> <p>(主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する</p>	<p>基本的生活習慣 (4～6月)</p>	<p>【食事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ですることともに、一連の活動を友達と協力して行うこと。(準備や片付けなど) <p>【用便】</p> <ul style="list-style-type: none"> 援助がなくても自分で用を足す。(トイレにおけるいろいろな種類の鍵の使用方法を知る) <p>【寝起き】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人でできることを増やす。(自分で寝床を準備したり、片付けたりするなど) <p>【清潔】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分から清潔を意識して活動に取り組む。(簡単な洗濯をする、入浴時に身体各部の洗い方やふき方が分かるなど) <p>【身の回りの整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> 収納場所や収納方法が分かり整理整頓を行う。(靴や衣服などの整理、かばんや文具などの収納方法) <p>【身なり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 身だしなみを整える。(そで口や襟もと、すそを整えるなど)
		<p>(知及技) 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ウ(イ))</p> <p>(思判表力) 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動しようとするができる。(小3段階ウ(ア))</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、見通しをもって行動しようとしている。</p> <p>(主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する</p>	<p>日課・予定 (4～6月)</p>	<p>【日課・予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一週間程度の予定が分かりそれに従い行動する。(予定が変更になる場合に対応)
		<p>(知及技) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べることができる。(小3段階サ(イ))</p> <p>(思判表力) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現することができる。(小3段階サ(ア))</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べようとしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活に関わりのある生命や自然の特徴や変化が分かり、それらを表現しようとしている。</p> <p>(主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。</p> <p>【評価資料】 児童が提出した観察簿や活動の様子で評価する</p>	<p>生命・自然 (4月～7月)</p>	<p>【自然との触れ合い】</p> <ul style="list-style-type: none"> 草木、木の実、落ち葉などを集めたり、形や色などの特徴をつかんだり、植物の変化を捉えたりする。天候の変化などについても知る。 <p>【動物の飼育・植物の栽培】</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近にいる昆虫、魚、小鳥の飼育や草花などを栽培する。 <p>【季節の変化と生活】</p> <ul style="list-style-type: none"> 天気予報や台風などの情報関心をもつことや太陽の出没の方向や月の満ち欠けなどを観察する。
2 学期	98	<p>(知及技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けることができる。(小3段階ケ(イ))</p> <p>(思判表力) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとすることができる。(小3段階ケ(ア))</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとしている。</p> <p>(主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する</p>	<p>きまり (9～10月)</p>	<p>【自分の物と他人の物の区別】</p> <ul style="list-style-type: none"> 物を適切な方法で貸し借りする。落とし物を教師へ届けたり、持ち主を探して手渡したりする。 <p>【学校のきまり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて簡単なきまりを相談してつくる。 <p>【日常生活のきまり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共施設や公共機関を利用する際のきまりを守る。非常用設備の役割を知る。 <p>【マナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共の場でのマナーについて知り、実際にマナーを守る。
		<p>(知及技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階カ(イ))</p> <p>(思判表力) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとすることができる。(小3段階カ(ア))</p> <p>(学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。</p> <p>(主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する</p>	<p>役割 (10～11月)</p>	<p>【集団の参加や集団内での役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的に様々な集団活動に参加し、活動の準備や活動における役割を主体的に果たす。 <p>【地域の行事への参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に行事に参加し、主体的に地域の行事の催物などを楽しんだり、地域の人たちと協力して、行事の準備や後片付けをしたりする。 <p>【共同での作業と役割分担】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業分担や役割が分かり、自分から取り組んだり、役割を果たしたりする。

期		(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりすることができる。(小3段階コ(イ)) (思判表力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現することができる。(小3段階コ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりしようとしている。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現しようとしている。 (主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりしている。	【評価資料】活動の様子で評価する	社会的仕組みと公共施設 (11～12月)	【家族・親戚・近所の人】 ・家族や親戚、近所の人々の名前を言ったり、家族の職業や身近に見られる職業が分かったりする。 【学校】 ・学校で働く人と自分の関わりに気づき、それらの働きを知る。 【いろいろな店】 ・いろいろな店の種類が分かり、それぞれの店の名称やそこで扱っている商品の名前が言える。 【社会の様子】 ・自分の住む地域や隣接する市町村の名称、住んでいる地域や周辺の地域の田畑、大きな河川、港湾、商業地や工業地、住宅地などについて知る。地域で見られる産業にも関心を深め、その働きをすること、テレビや新聞、インターネット等で身近な社会の出来事を知り、関心をもつとともに、国民の休日に関しておよその意味を知る。 【公共施設の利用】 ・警察署、消防署などを実際に訪問したり、見学したりして、社会の一員としての利用の仕方を知るとともに、およその仕事の様子を知る。 【交通機関の利用】 ・電車やバスなどの切符を自動券売機などで買うことや一人で利用して通学になれること、目的地まで利用する。
3 学 期	63	(知及技) 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けることができる。(小3段階イ(イ)) (思判表力) 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけることができる。(小3段階イ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 安全や防災に関わる知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけようとしている。 (主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりしている。	【評価資料】活動の様子で評価する	安全(1月)	【危険防止】 ・安全に器具等を扱う、危険な場所や状況を知らせ自分から回避するなど自分で気を付けながら、適切な対応をする。 【交通安全】 ・指導内容を身に付け、自分で気を付けながら安全に過ごす。(左右を確認して渡ったり、標識を理解したりするなど) 【避難訓練】 ・教師の指示を適切に理解し、適切な行動の必要性が分かる。 【防災】 ・災害に気づき、その場の状況をとらえて行動できることや、安全な場所や人々との接し方を身に付けることができる。 (災害:土砂崩れや河川の増水、地震や火事など) (地域の避難場所が分かり移動することができる。
		(知及技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けることができる。(小3段階キ(イ)) (思判表力) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとしてすることができる。(小3段階キ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとしている。 (主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりしている。	【評価資料】活動の様子で評価する	手伝い・仕事 (2～3月)	【手伝い】 ・担任以外の教師との協力体制を心がけ、道具や器具に慣れるとともに、それらを大切に扱いながら安全に仕事の手伝いをする。 【戸締まり】 ・窓の開閉や鍵の開け閉めが、いつ、どのようなときに必要なのかを理解する。 【掃除】 ・教室内の清掃に加え、分担された場所の掃除をする。 【後片付け】 ・手伝いや仕事の終了時に報告をしたり、自分から所定の場所に道具等を片付けたりする。
		(知及技) ものの仕組みや働きに関して関心をもち調べることができる。(小3段階シ(イ)) (思判表力) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現することができる。(小3段階シ(ア)) (学・人) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) ものの仕組みや働きに関して関心をもち調べようとしている。 (思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現しようとしている。 (主学) 自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりしている。	【評価資料】活動の様子で評価する	ものの仕組みや働き (2～3月)	【物と重さ】 ・物は形が変わっても重さは変わらないこと。 【風やゴムの力の働き】 ・風やゴムの大きさを変えると、物が動く様子も変わる。
総時 数	245					

令和 6年度 小学部6年 (II 課程) 国語年間指導計画

単位数 / 配当時数	児童生徒	担当者
6.5	小学部6年II課程	宮城寛之

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。(小3段階) (思判表力) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思いついたり考えたりすることができるようにする。(小3段階) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	78	(知及技)正しい姿勢で音読することができる。(小3段階(力)) (思判表力)相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。(小3段階Aオ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階 目標ウ)	(知・技)正しい姿勢で音読している。(思・判・表)相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けようとしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【正しい姿勢で元気よく読もう】(4月)	【正しい姿勢で元気よく読もう】 ・正しい姿勢を保持して音読をする。 ・明瞭な発音で文章を読むこと、ひとまとまりの語や文として読むこと、言葉の響きやリズムなどに注意して読む活動。 ・正しい姿勢で音読をすることなどの活動を通して、明瞭に発音することに加え、相手との距離や場面に応じて声の大きさに気を付けて話す活動。(音読)
		(知及技)言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くことができる。(小3段階ア(エ)) (思判表力)絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結びつけて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階 目標ウ)	(知・技)言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付いている。(思・判・表)絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結びつけて登場人物の行動や場面の様子などを想像している。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【言葉の意味について考えて話してみよう】(5月) 【好きな登場人物を演じてみよう】(6月)	【言葉の意味について考えて話してみよう】 ・意味による語句のまとまり、同義語、類義語、対義語など様々な意味関係にある語句が集まって構成している集合であることに気付く。 【好きな登場人物を演じてみよう】 ・音読したり演じたりすることにより、読みの世界を広げる。 ・自分の経験と結び付けて、想像を広げたり、理解を深めたりする。
		(知及技)姿勢や口形に気を付けて話すことができる。(小3段階ア(イ)) (思判表力)絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結びつけて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(小3段階Cア) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階 目標ウ)	(知・技)姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。(思・判・表)絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結びつけて登場人物の行動や場面の様子などを想像しようとしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【背筋を伸ばして元気よく話してみよう】(6月) 【絵本を読んで考えよう】(7月)	【背筋を伸ばして元気よく話してみよう】 ・背筋を伸ばし、声を十分出しながら落ち着いた気持ちで話す活動。(音読) ・正しい発音のために、唇や舌などを適切に使う活動。(模倣、鏡で真似よう) 【絵本を読んで考えよう】 ・挿絵を手掛かりに、登場人物の行動や場面の様子などを想像する活動。 ・登場人物の表情や気持ち、場面の様子から時間的経過や場面の前後関係に気付く。(読み聞かせ)
2学期	91	(知及技)身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くことができる。(小3段階ア(ア)) (思判表力)絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。(小3段階Aア) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階 目標ウ)	(知・技)身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付いている。(思・判・表)絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取れている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【話を聞いて行動しよう】(9月) 【挿絵を並び替えて簡単な小見出しをつくらう】(10月) 【友達や先生に話してみよう】(9~12月)	【話を聞いて行動しよう】 ・1段階、2段階において学習してきた言葉が、事物の内容、気持ちや要求を表していることを感じることを踏まえ、物事の内容を表す言葉の働きに気付く。話しかけや会話などの話し言葉に慣れ、話しかけに応じたり行動したりする活動。(挨拶、返事) 【挿絵を並び替えて簡単な小見出しをつくらう】 ・全体に何が書かれているかを大づかみに把握する。例えば挿絵を並び替える、簡単な小見出しを付けるなどの活動。 【友達や先生に話してみよう】 ・教師や友達などと出来事や経験について伝え合う活動を通して、同じ出来事や経験を自分とは異なる表現の仕方で伝えていくなど、教師や友達などが使ういろいろな語句や表現に触れる活動。(学習の振り返り、思い出して話す)
		(知及技)日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ることができる。(小3段階ア(ウ)) (思判表力)見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思い付いたり、考えたりすることができる。(小3段階Aウ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階 目標ウ)	(知・技)日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方がわかっている。(思・判・表)見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思い付いたり、考えたりしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【興味をもって読んでみよう】(11月) 【順序に気を付けて書いてみよう】11~12月) 【順番に気を付けて話してみよう】(11~12月)	【興味をもって読んでみよう】 ・促音、長音など正しい読み方を知るため、易しい読み物、わらべ歌、テレビやコンピューターの画面に出てくる促音、長音などの含まれた語句や短い文、平仮名、片仮名、簡単な漢字などを活用する。 ・促音、長音のある語彙の音読する。 【順序に気を付けて書いてみよう】 ・物事の時間や手順に沿って順序立てて捉える活動。 (「いつ・どこで・誰と・どのように・何をした」など) 【順番に気を付けて話してみよう】 ・見聞きしたことなどのおおよそやその際の気持ちなどについて当てはまる言葉を探したり、話す順番などについて検討したりする活動。
3学期	58.5	(知及技)文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。(小3段階ア(オ)) (思判表力)身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めることができる。(小3段階Bア) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階 目標ウ)	(知・技)文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることがわかっている。(思・判・表)身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要な事柄を集めている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【主語と述語】(1月) 【友達の話聞いて答えよう】(1月) 【思い出して書こう】(2月)	【主語と述語に気を付けて読んで答えよう】 ・具体的な場面や挿絵を用いて、2語から3語で構成する文を題材に、主語や助詞が変わることで表す状況が変化することを理解する活動。 【聞いて答えよう】 ・相手の話に関心をもち、話のおおよそを捉え、感じたことを述べたり、相手の話を受け止めたりする。(発表、振り返り) 【思い出して書こう】 ・書くために必要な事柄を思い出したり想像したりして、ノートやカードに書き出したり、言葉を補う写真や絵などの資料を集めたりする活動。(事後学習など)
		(知及技)出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階ウ(イ)) (思判表力)相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりすることができる。(小3段階Aカ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。(小3段階 目標ウ)	(知・技)出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れている。(思・判・表)相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【楽しかったことを思い出して書こう】(2月) 【友達の話聞いて答えよう】(3月)	【思い出して書こう】 ・教師や友達などと出来事や経験について伝え合う活動を通して、同じ出来事や経験を自分とは異なる表現の仕方で伝えていくなど、教師や友達などが使ういろいろな語句や表現に触れる活動。(事後学習など) 【聞いて答えよう】 ・相手の話に関心をもち、話のおおよそを捉え、感じたことを述べたり、相手の話を受け止めたりする。
総時数	227.5				

令和 6年度 小学部6年 (II課程) 算数年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者
5	小学部6年II課程	仲宗根直恵

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	<p>(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き、理解するとともに、日常生活の中で数量や図形に着目して処理することができる。(小3段階)</p> <p>(思判表力)日常生活の中から数量や図形などを直感的に捉え、それらの性質に気づいたり感じたりし、数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表そうとすることができる。(小3段階)</p> <p>(学・人)数学的活動の楽しさに気付き、興味関心をもち、学習したことを結び付けて問題を解決しようとしたり、学んだことを学習や生活に活用しようとしたりすることができる。(小3段階)</p>
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	60	<p>(知及技)100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりすることができる。(小3段階Aア(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(小3段階Aア(イ)㉕)</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技)100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したりしようとしている。</p> <p>(思・判・表)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。</p> <p>(主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>【評価資料】児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する</p>	<p>数を数えよう(4月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10より大きなかず ・100までのかず ・大きなかずのかきかた 	<ul style="list-style-type: none"> ・100までの数唱や記数をする。 ・具体物や半具体物を数えたり、数を書いたりする。
		<p>(知及技)数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。(小3段階Aア(ア)㉖)</p> <p>(思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(小3段階Aア(イ)㉗)</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技)数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしようとしている。</p> <p>(思・判・表)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。</p> <p>(主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>【評価資料】児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する</p>	<p>10のまとまり(5~6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめてかぞえよう ・おなじかずにわけよう ・かずをわけよう(数の分解合成) 	<ul style="list-style-type: none"> ・数のまとまりに着目して、数を数える。 ・100マスそろばんやブロック等を用いて1~9までの合成・分解をする。
		<p>(知及技)具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(小3段階Bア(ア)㉘)</p> <p>(思判表力)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(小3段階Bア(イ)㉙)</p> <p>(学・人)図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技)具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。</p> <p>(思・判・表)身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。</p> <p>(主学)図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>【評価資料】児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する</p>	<p>いろいろな形(7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かたちあそび ・いろいろなかたちをさがそう ・かたちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの物や色板などを使って身の回りにある具体物の形を作ったり、作った形から逆に具体物を想像したりする。 ・身の回りにある立体や色板等を用いて作った形から、三角や四角などを見付けたりする。
2 学期	70	<p>(知及技)1位数と1位数の加法の計算ができる。(小3段階Aイ㉚)</p> <p>(思判表力)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(小3段階Aイ(イ)㉛)</p> <p>(学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階ウ)</p>	<p>(知・技)1位数と1位数の加法の計算ができる。</p> <p>(思・判・表)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしようとしている。</p> <p>(主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>【評価資料】児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する</p>	<p>足し算をしよう(9月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あわせていくつ ・ふえるといくつ ・しきをつくろう ・計算しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・計算を扱う具体的な場面で、加法か減法かを判断したり、計算の仕方を考えたりする。 ・加法の式に表したり、答えたりする。 ・簡単な計算(1位数の加法、繰り上がりのある加法)の問題を解く。
		<p>(知及技)傾斜をつくる角ができることを理解することができる。(小3段階Bイ(ア)㉜)</p> <p>(思判表力)傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現することができる。(小3段階Bイ(イ)㉝)</p> <p>(学・人)図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技)傾斜をつくる角ができることを理解している。</p> <p>(思・判・表)傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現している。</p> <p>(主学)図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。</p> <p>【評価資料】活動の様子で評価する</p>	<p>坂道をつくろう(10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビー玉を転がそう ・いろいろな大きな角 	<ul style="list-style-type: none"> ・傾斜をつかって物を転がしたり、滑らせたりする。 ・斜面と底面によってできる形としての角を写し取ったり、写し取った角の大きさを比べたりする。 ・角の大きさを大きい・小さいなどの用語を使って表現する。

		(知及技)身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ることができる。(小3段階Dア(ア)㊸) (思判表力)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現することができる。(小3段階Dア(イ)㊹) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技)身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ろうとしている。 (思・判・表)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて表現しようとしている。 (主学)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する	記録しよう(11月~12月) ・毎日の天気調べ ・ゲームの結果を記録しよう(ボウリング遊び等)	・毎日の天気調べ等の日常生活に関連する記録をとる。 ・晴れマーク、曇りマーク、雨マーク等を種類ごとに並べ、整理する。 ・ゲーム等の結果を表にして多少を比べる。
3 学期	45	(知及技)20までの数の範囲で減法の計算ができる。(小3段階Aイ(ア)㊺) (思判表力)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(小3段階A(イ)㊻) (学・人)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技)20までの数の範囲で減法の計算ができていく。 (思・判・表)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしようとしている。 (主学)数量の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントやテスト、活動の様子で評価する	引き算をしよう(1月) ・のこりはいくつ ・ちがいはいくつ ・しきをつくろう ・計算しよう	・計算を扱う具体的な場面で、加法か減法かを判断してたり、計算の仕方を考えたりする。 ・減法の式に表したり、答えたりする。 ・簡単な計算(1位数の減法、くり下がりのない数の減法等)の問題を解く。
		(知及技)長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較することができる。(小3段階Cア(ア)㊼) (思判表力)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(小3段階A(イ)㊽) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技)長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較しようとしている。 (思・判・表)身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしようとしている。 (主学)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する	くらべてみよう(2月) ・ながい、みじかい ・ながさをくらべよう ・ふとさをくらべよう ・多い少ない ・かさをはかろう	・身近にある具体物を使って数の大小、量の多少、高い低い、広い狭い、重い軽いなどをを比較する。 ・直接比較(比較する対象そのものを用いて比べる方法)で比較する。 ・間接比較(比較する対象そのものを用いずに比べる方法)で比較する。
		(知及技)時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解することができる。(小3段階Cイ(ア)㊾) (思判表力)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現することができる。(小3段階イ(イ)㊿) (学・人)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技)時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解している。 (思・判・表)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現しようとしている。 (主学)数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとしている。(小3段階) 【評価資料】児童が提出したプリントや活動の様子で評価する	時間や時刻(3月) ・今、何時?(カレンダーワーク) ・日課表を作ろう	・時刻を読む。(○時、○時半、○時15分、○時45分) ・日課表を読み取ったり、作成したりする。 ・日常生活における時間について、自分の計画をたてる。
総時数	175				

令和 6年度 小学部6年（Ⅱ課程）音楽 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
2	小学部6年Ⅱ課程	伊良部あずさ

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(小3段階) (思判表力) 音楽表現に対する思いをもつことや、曲の演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(小3段階) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養う。(小3段階)
------	---

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 思いに合った歌い方で表現するために必要な技能を身に付けることができる。(小3段階A(ウ)) (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつことができる。(小3段階A(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 思いに合った体の動きで表現するために必要な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	声を出して歌ってみよう(4月～7月) ・校歌、児童集会ソング、季節の歌など 楽しく踊ってみよう(4月～7月) ・児童集会ソング、ダンスうた	・教師や友達と一緒に音楽を聴いて体を動かす ・歌詞の一部や好きな部分を歌う ・みんなの歌を聴きながら、合わせて歌う
		(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階B(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしで聞くことができる。(小3段階B(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしで聞くこうとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	きいてみよう、みてみよう(4月～7月) ・パネルシアター、季節の歌、行事の歌、日本の伝統的な音楽、外国の音楽など	・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く ・じっと耳を傾けて聴く ・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く ・リズムや歌の面白さや違いをみつける
		(知及技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における動きと関わらせて、その意味に触れることができる。(小3段階【共通事項】(1)イ) (思判表力) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えることができる。(小3段階【共通事項】(1)ア) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における動きと関わらせて、その意味に触れようとしている。 (思・判・表) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えようとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	音楽の雰囲気を感じてみよう(4月) 音楽に合わせて体を動かしてみよう(4月～7月) ・昆虫太極拳 リズムを打ってみよう(4月～7月) ・たのしいね ・かえるの合唱 伝統的な音楽や楽器について学ぼう(5月～7月) ・日本の伝統的な音楽 ・外国の音楽	・曲の速度を意識して聴く ・速度の変化とその動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じる ・音楽には音符、休符、記号があることを知る
2 学期	28	(知及技) 気付きや発想を生かした表現や、思いに合った表現をするために必要な技能を身に付けることができる。(小3段階ウ(ウ)) (思判表力) 器楽の表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現に対する思いをもつことができる。(小3段階イ(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 気付きや発想を生かした表現や、思いに合った表現をするために必要な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 器楽の表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現に対する思いをもつとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	声を出して歌ってみよう(9月～12月) ・季節の歌、手遊びうた、修学旅行の歌など 楽しく踊ってみよう(9月～12月) ・ダンスうた、修学旅行のうたなど	・教師や友達と一緒に簡単な音楽を演奏する ・言葉やリズムの面白さに気付く ・曲想やそのリズムや音符に注意して演奏する
		(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階B(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしで聞くことができる。(小3段階B(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだしで聞くこうとしている。 (主・学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	きいてみよう、みてみよう(9月～12月) ・パネルシアター、季節の歌、行事の歌、日本の伝統的な音楽、外国の音楽など	・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く ・じっと耳を傾けて聴く ・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く ・リズムや歌の面白さや違いをみつける
		(知及技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における動きと関わらせて、その意味に触れることができる。(小3段階【共通事項】(1)イ) (思判表力) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えることができる。(小3段階【共通事項】(1)ア) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における動きと関わらせて、その意味に触れようとしている。 (思・判・表) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えようとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしよとす態度を養うとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・音楽の雰囲気を感じてみよう(9月) 音楽に合わせて体を動かしてみよう(9月～12月) ・沖繩の手遊びうた、ツバメなど リズムを打ってみよう(9月～12月) ・茶色の小瓶 ・虫のこえ 等 伝統的な音楽や楽器について学ぼう(9月～12月) ・日本の伝統的な音楽、外国の音楽、エイサーなど	・曲の速度を意識して聴く ・速度の変化とその動きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じる ・音楽には音符、休符、記号があることを知る

3 学 期	18	<p>(知及技) 思い合った歌い方で歌うために必要な技能を身に付けることができる。(小3段階Aア(ウ)) (思判表力) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりできる。(小3段階ウ(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 思い合った歌い方で歌うために必要な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしようとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>声を出して歌ってみよう(1月~3月) ・手遊びうた、手話ソング、卒業式のうたなど 楽しく踊ってみよう(1月~3月) ・ダンスうた、わらべうたなど</p>	<p>・範唱を聴いたり、歌詞やリズムを意識したりして歌う ・友達や曲に合わせて歌う ・音楽遊びを通して、音の面白さに気づき自分なりのイメージをもって歌ったり演奏したりする</p>
		<p>(知及技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階Bア(イ)) (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞くことができる。(小3段階Bア(ア)) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付こうとしている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聞くこうとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>きいてみよう、みてみよう(1月~3月) ・パネルシアター、季節の歌、行事の歌、日本の伝統的な音楽、外国の音楽など</p>	<p>・自分の好きな部分を口ずさんだり、踊ったりしながら聴く ・じっと耳を傾けて聴く ・曲想や楽器の音色、リズムやテンポ、旋律の特徴に気付く ・リズムや歌の面白さや違いをみつける</p>
		<p>(知及技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて、その意味に触れることができる。(小3段階【共通事項】(1)イ) (思判表力) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えることができる。(小3段階【共通事項】(1)ア) (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)</p>	<p>(知・技) 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、音楽における働きと関わらせて、その意味に触れようとしている。 (思・判・表) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えようとしている。 (主学) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>音楽の雰囲気を感じてみよう(1月~3月) ・春の海、威風堂々、卒業のうた、ていんさぐぬ花など 音楽に合わせて体を動かしてみよう(1月~3月) ・手遊びうた、わらべうたなど リズムを打ってみよう(1月~3月) 伝統的な音楽や楽器について学ぼう(1月~3月) ・日本の伝統的な音楽、外国の音楽、エイサーなど 沖縄の楽器に触れてみよう(1月~3月) ・パーランクー、三線など</p>	<p>・曲の速度を意識して聴く ・速度の変化とその働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じる ・音楽には音符、休符、記号があることを知る</p>
総時数	70				

令和 6年度 小学部6年 (II課程) 図画工作 年間指導計画

単位数 /配当時	児童生徒	担当者
2	小学部6年II課程	仲宗根直恵

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。(小3段階) (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。(小3段階) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(小3段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。(小3段階A (イ)) (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。(小3段階A (ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりしようとしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付こうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・切ったり貼ったりしてみよう (4月) ・作ってみよう (5月) ・歯を大切にしよう (6月)	・季節の行事にかかる絵を描いたり、作品を作ったりする ・自分なりのイメージをもって誕生表やその他壁面、行事の飾りを作る ・鏡を使って自分の表情を見ながらポスターを描く ・相手のことを想ってプレゼントを作る
		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項A (ア)) (思判表力) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階B (ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 形や色などの造形的な特徴に気付こうとしている。 (思・判・表) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・みんなのギャラリー (5月) ・身の回りの作品をみてみよう (6月)	・自分の作品を紹介したり、友達の作品を鑑賞することを通して、いろいろな表し方があることを感じる ・友達や身近な作品をみて、面白さを見つたり良さを感じたりする
		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項A (ア)) (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(小3段階共通事項A (イ)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・手作りおもちゃ遊び (7月) ・今の気持ちを形に(形をあつめて：絵) (6～7月)	・様々な材料や道具を用いておもちゃを作る。 ・身近なものから形や色のイメージを広げる ・自分なりのイメージをもって作りたいものを決める ・粘土を使って造形する
2 学期	28	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。(小3段階A (イ)) (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。(小3段階A (ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりしようとしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付こうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・読書感想画 (9月) ・プレゼントを作ろう (10月) ・季節の作品制作 (11月)	・自分で選んだ本の好きな場面やその時の気持ち、想像したことを描く ・相手のことを想ってプレゼントを作る ・季節の行事にかかる絵を描いたり、作品を作ったりする
		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項A (ア)) (思判表力) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階B (ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 形や色などの造形的な特徴に気付こうとしている。 (思・判・表) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・読書感想画 (10月) ・身の回りの作品をみてみよう (11月) ・みんなのギャラリー (12月)	・自分の作品を紹介したり、友達の作品を鑑賞することを通して、いろいろな表し方があることを感じる ・友達や身近な作品をみて、面白さを見つたり良さを感じたりする
		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項A (ア)) (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(小3段階共通事項A (イ)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・ゆらゆらどきどき(動きの不思議：工作) (9月) ・プレゼントを作ろう (12月)	・材料や形を工夫して風に揺れるような作品を作る ・相手のことを想ってプレゼントを作る ・自分なりのイメージをもって作品を作る
3 学期	18	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりすることができる。(小3段階A (イ)) (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。(小3段階A (ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくったりしようとしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付こうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・プレゼントを作ろう (1月) ・卒業式壁面制作 (1月～2月)	・相手のことを想ってプレゼントを作る ・自分なりのイメージをもって色を選ぶ等して作品を作る
		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項A (ア)) (思判表力) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。(小3段階B (ア)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 形や色などの造形的な特徴に気付こうとしている。 (思・判・表) 自分たちの作品や、日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて、感じ取り、自分の見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・色を重ねて(版画) (1月) ・身の回りの作品をみてみよう (2月) ・みんなのギャラリー (3月)	・自分の作品を紹介したり、友達の作品を鑑賞することを通して、いろいろな表し方があることを感じる ・友達や身近な作品をみて、面白さを見つたり良さを感じたりする
		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。(小3段階共通事項A (ア)) (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(小3段階共通事項A (イ)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。(小3段階目標ウ)	(知・技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付こうとしている。 (思・判・表) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとしている。 【評価資料】 活動の様子と完成した作品で評価する。	・色を重ねて(版画) (1月) ・プレゼントを作ろう (2月)	・材料や形を工夫して風に揺れるような作品を作る ・相手のことを想ってプレゼントを作る ・身近なものから形や色のイメージを広げる ・自分なりのイメージをもって作りたいものを決める
総時数	70				

令和 6年度 小学部6年 (II 課程) 体育年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
2	小学部6年II課程	宮城 寛之

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができるようになる。(小3段階) (思判表力) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝える力を養う。(小3段階) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動したり、場や用具の安全に気を付けたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養う。(小3段階)
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Aア) (思判表力) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Aイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Aウ)	(知・技) 基本的な体づくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) 基本的な体づくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的な体づくり運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【体ほぐしの運動】 【多様な動きをつくる運動遊び】 【きまりを守って行動しよう】(4～5月)	【体ほぐし運動】 手軽な運動、友達と豊かに関わり合う ・伸び伸びとした動作で用具などを用いた運動 ・リズムに乗って弾むような動作で運動・動作や人数などの条件を整えて、歩いたり走ったりする運動 ・伝承遊びや集団による運動 ・サーキット運動 【多様な動きをつくる運動遊び】 体のバランスをとったり、移動をしたり、用具を操作したり、力試しをしたりするとともに、それらを組み合わせる運動 ・後ろ歩き、横歩きなどいろいろな歩き方をし、リズムに合わせて行進する ・立った姿勢からリズムよくはねながら、右回り・左回りに回転などをする ・押し合いずもうで、重心を低くして相手を押し、相手から押されないように踏ん張ったりする ・友達と手をつないだり肩を組んだり背中を合わせたりして、立ったり座ったりする ・横や後ろ、斜めに走ったり、曲線やジグザグなどの走路や細い走路を走ったりする ・無理のない速さでかき足を3～4分程度続ける(児童の能力等に応じて適切な時間を設定) ・ボールや棒など大きさや種類の異なる用具を片手や両手で投げたり、捕ったりする ・短なわを揺らしたり、回旋したりしながら前や後ろの連続両足跳びをする ・友達をおんがしたり、おんがして歩いたりする ・逃げる相手を追いかけて、しっぽを捕ったりすること。 ・相手にしっぽを捕られないように、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすること。 【きまりを守って行動しよう】 ・簡単なゲームのきまり ・用具の準備、片付けにかかわるきまり(自発的に行えるよう) ・集合、整列
		(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Eア) (思判表力) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Eイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Eウ)	(知・技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【ボールを使った基本的な運動】 【きまりを守って行動しよう】(6～7月)	【ボールを使った基本的な運動】 ・友達とのキャッチボール ・ボールを打つ ・友達と蹴ったり、止めたりするパスやシュート ・ボールを手や足でドリブル(友達と一緒にボールを投げる、捕る、ける、止めるなどの動きでキャッチボールやパスをしたり、ゴールに向かってシュートをしたりすること。) ・止まっているボールを手で打つこと。 「ボールを使ったゲーム」 ・の当てゲームを発展したシュートゲーム ・ボールを転がしたり、投げたりする円形ドッジボール ・攻めがボールを手で打ったり蹴ったりして行うベースボール型ゲーム ・ねらったところにボールを転がしたり、投げる、蹴るなどしてゴールにシュートをして得点したりすること。 ・一定の区域内で、相手が転がしたり、投げたりしたボールに当たらないように避けたり、逃げたりすること。 ・ボールを手で打ったり、蹴ったり、捕ったり止めたりすること。 ・ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ること。 【きまりを守って行動しよう】 公正に行動しようとする態度(勝敗の結果について正しい態度や行動)がとれるようにすること
		(知及技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Cア) (思判表力) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Cイ) (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Cウ)	(知・技) 走・跳の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けている。 (思・判・表) 走・跳の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく走・跳の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	【走・跳の基本的な運動】 【走る運動】 【跳ぶ運動】 【基本的な動きを身に付ける】 【運動の楽しみ方を工夫する】 【きまりを守って行動しよう】(7月)	【走・跳の基本的な運動】 ・走る、跳ぶの運動のいろいろな動きを通して、楽しさを感じながら、巧みな体の動かし方を身に付けていく運動 【走る運動】 ・3～4分程度の時間を一定の速さでゆっくり走る・30～50m程度の距離を全力で走る ・ジグザグ、S字のレーン、リレーなどで走る ※時間や距離の設定においては、個々の実態に応じて適切な距離や時間を設定する 【跳ぶ運動】 ・ケンパー跳びで片足や両足で連続して前方に跳ぶ ・輪や段ボールなどの低い障害物を使って、助走をつけて勢いよく飛び越える(走る運動と合わせて) ・走ったり跳んだりする動き自体の面白さや心地よさを引き出す ・どの児童も競走(争)に勝つことができたり、意欲的に運動に取り組むことができたりするように、楽しい活動の仕方や場の工夫をする 【基本的な動きを身に付ける】 ・走る、跳ぶなど様々な運動の基本的な動きを場面や状況に合わせてできること 【運動の楽しみ方を工夫する】 ・これまで獲得した技能や技、知識を場面や状況に合わせて、自ら選択し活用したり、応用したりすること 【きまりを守って行動しよう】 ・安全に運動する上で必要なきまり。事故を防ぐための約束、簡単なゲームのルールや用具等の準備、片付けにかかわるきまりなど ・集合・整列をする、適切な間隔で1列から2列で整列する、自発的に用具等の準備や片付けをすること ・友達と仲よく協力して、事故のないよう約束やきまりをお互いに守って活動すること ・運動する場所の危険箇所を確認する、用具等の使い方を知ること、けがなどの危険を未然に防ぐようにすること

2 学 期	28	<p>(知及技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Dア)</p> <p>(思判表力) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Dイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようことができる。(小3段階Dウ)</p>	<p>(知・技) 水の中での基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。</p> <p>(主学) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【水の中での基本的な運動】</p> <p>【基本的な運動を工夫する活動】</p> <p>【水中ゲーム】</p> <p>【バブリングやボビング】</p> <p>【ばた足やかえる足】</p> <p>【きまりを守って行動しよう】</p> <p>【友達と仲よく楽しく運動】</p> <p>【場や用具の安全に気を付け】(9～10月)</p>	<p>【水の中での基本的な運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プールの中で、水の中で目を開いたり鼻から息を吐いたりして、浮き方、もぐり方に慣れる ・補助具などにつかまってばた足などをする <p>【工夫する活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで獲得した技能や技、知識を場面や状況に合わせて、自ら選択し活用したり、応用したりすること ・動き方や運動する場所、練習の仕方などを工夫することなど <p>【考えたことや気付いたことなどを他者に伝える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な作戦を考えて友達に伝える、友達がけがをしたときに教師に伝えるなど <p>【水中ゲーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャンケン、にらめっこ、石拾い、輪くぐり ・もぐる、目を開ける、浮く、水中で息を吐くなどに慣れる <p>【バブリングやボビング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きく息を吸ってもぐり、水中で息を止めたり吐いたりする ・息を止めてもぐり、口や鼻から少しずつ息を吐きながら水面まで跳びあがって息をまとめて吐いた後、空中ですぐに吸ってまたもぐる ・頭の上に手を挙げながら(膝を曲げて)もぐり、手をさげながら(膝を伸ばして)跳び上がる動きを繰り返す <p>【ばた足やかえる足】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁や補助具につかまり、ももの付け根からのばた足・足の裏で水を押すかえる足 <p>【きまりを守って行動しよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に運動する上で必要なきまり。事故を防ぐための約束、簡単なゲームのルールや用具等の準備、片付けにかかわるきまりなど
		<p>(知及技) 器械・器具を使つての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階Bア)</p> <p>(思判表力) 器械・器具を使つての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Bイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようことができる。(小3段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 器械・器具を使つての基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使つての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。</p> <p>(主学) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく器械・器具を使つての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしようとしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【固定施設を使つた基本的な運動】</p> <p>【きまりを守って行動しよう】(11～12月)</p>	<p>【固定施設を使つた基本的な運動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均台を使つた運動(細い平均台を前向き、後ろ向きに歩くマットを使つた基本的な運動) ・連続横転がり(手を上に上げ体をまっすぐ伸ばした状態でマットの上に寝転がり、連続してまっすぐ横転がりをする) ・前転(しゃがんだ姿勢から手で支えながら腰を上げ、体を丸めながら後頭部―背中―尻―足裏の順にマットに接して前方に回転し立ち上がる鉄棒を使つた基本的な運動) ・ぶら下がって体を前後に振る ・低鉄棒(に跳び上がり)前回り下り跳び箱を使つた基本的な運動 ・跳び乗り、跳び下り(教師の支援を受けながら、両手を着いて跳び乗ったり、跳び下りたりする) <p>【きまりを守って行動しよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故を防ぐための約束(危険箇所の確認、用具の使い方を知る) ・用具の準備、片付けにかかわるきまり(自発的に行えるよう) ・集合、整列
3 学 期	18	<p>(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりすることができる。(小3段階Fア)</p> <p>(思判表力) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Fイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようすることができる。(小3段階Fウ)</p>	<p>(知・技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。</p> <p>(主学) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【題材と動き】</p> <p>【リズムと動き】(1～2月)</p>	<p>【題材と動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家事やスポーツなど身近な生活の中から特徴が捉え易く多様な感じの動きを含む題材(衣服が洗濯で洗われたり、干されたりする様子を捉え、全身の動きで表現すること。) ・空、海、風など想像が広がる題材(大空を自由に飛び回る様子や、海の中を深く潜ったり泳いだり波に揺られたりする様子、風に吹かれていろいろな動きをしながら舞う様子などを自由に表現すること。) <p>【リズムと動き】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会の練習 ・ロックやサンバなど弾んで踊れる軽快なリズムの曲(リズムに乗って、スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、回る、移動するなどの動きを繰り返して踊ること。) ・友達と手をつないだり、友達の真似をしたりして踊ること。 ・友達と向かい合って手をつなぎ、スキップしながら回ったり、ねじったり、手を叩き合ったりして踊ること。 <p>※イメージやリズムの世界に没入してなりきって踊ったり、互いのよさを生かしあって友達と交流して踊ったりする楽しさや喜びを味わうこと</p> <p>※教師の支援を受けながら、遊びや運動の楽しみ方などに気付くようにしたり、簡単な目標を設定したりすること</p>
		<p>(知及技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けることができる。(小3段階Gア)</p> <p>(思判表力) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。(小3段階Gイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく運動したり、場や用具の安全に気を付けたりしようするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養うことができる。(小3段階Gウ)</p>	<p>(知・技) 健康や身体の変化について知り、健康な生活に必要な事柄に関する基本的な知識や技能を身に付けている。</p> <p>(思・判・表) 健康な生活に必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。</p> <p>(主学) 自分から健康に必要な事柄をしようとする態度を養おうとしている。</p> <p>【評価資料】 活動の様子で評価する。</p>	<p>【思春期ってなんだろう】</p> <p>【心と身体の成長】</p> <p>【かっこいいお兄さん・お姉さんになろう】</p> <p>【健康な生活】</p> <p>【安全な生活】(2～3月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱や咳、排便の状態などについて自分から意識すること。 ・治療や休養が必要である場合には、知らせることができること。 ・身体測定の結果や身体の変化などから、自分の身体の成長に関心をもち知ること。 ・虫歯の予防について知ること。 ・健康な生活に関わる事象から課題を見付け、健康な生活を実現するために解決の方法を考え、それを実践すること。 ・自分や友達のけがや体調の変化を教師等に告げること。 ・病気やけがをしたときは、教師に伝え、落ち着いて簡単な手当てを受けること
総時数	70				

令和 6年度 小学部6年 (II 課程) 外国語活動年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
0.5	小学部6年II課程	宮城寛之

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	(知及技)外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむようにする。 (思判表力)身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。 (学・人)外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとするができる。(小学部(2)ア) (学・人) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとする態度を養うことができる。(小学部(3)①ア)	(知・技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 (主学) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・英語を知ろう (4月～5月)	・時間による挨拶の表現の違いや気持ちを表す言葉の表現について学ぶ。 ・身近にある英語表現について学ぶ。
		(知及技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知ることができる。(小学部(1)イ(イ)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとするができる。(小学部(2)ア) (学・人) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができる。(小学部目標(3))	(知・技) 外国の生活や行事などに触れ、日本と外国の生活や違いを知ろうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 (主学) 外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・外国の文化に触れよう (5月～6月)	・様々な国の行事や習慣を知り、自分たちとの行事の違いを学ぶ。 ・外国から取り入れられた文化を学ぶ。
		(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとするができる。(小学部(2)イ) (学・人) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養うことができる。(小学部(3)②ア)	(知・技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 (主学) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・外国の歌を聞こう (6月～7月)	・童謡や歌を活用して、言葉のリズムや発音に興味をもって聴く学習を行う。
2 学期	7	(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとするができる。(小学部(2)イ) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ろうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 (主学) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・簡単なゲームをしよう (9月～10月)	・簡単なゲームを通して、外国語を使用したのコミュニケーションの楽しさを学ぶ。
		(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとすることができる。(小学部(2)ア) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ろうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 (主学) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・英語で自己紹介を試みよう。(10月～11月)	・簡単な文や単語を使って、自分の好きな物や名前を伝え合う活動を行う。
		(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとすることができる。(小学部(2)ア) (学・人) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養うことができる。(小学部(3)②ア)	(知・技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 (主学) 児童の遊びや身近な暮らし、特有の表現が使われる場面を知り、活用しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・英語で数えてみよう (11月～12月)	・1～10までの簡単な数字の発音などを動画や歌を聴きながら学習する。
3 学期	4.5	(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとすることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとする態度を養うことができる。(小学部(3)①ア)	(知・技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 (主学) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・色の名前を知ろう (1月～2月)	・身近な色を英語で表現する活動を行う。
		(知及技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむことができる。(小学部(1)イ(ア)) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとすることができる。(小学部(2)イ) (学・人) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとする態度を養うことができる。(小学部(3)①ア)	(知・技) 英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しもうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとしている。 (主学) 英語の挨拶や語などを聞き取ったり、それが表す内容や実物をや写真などを結び付けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・身近にある英単語を探そう (2月～3月)	・ものの名前や店の名前に使われている英単語を探す活動を行う。
		(知及技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ることができる。(小学部(1)ア) (思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとすることができる。(小学部(2)ア) (学・人) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとすることができる。(小学部(3)②イ)	(知・技) 言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知ろうとしている。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとしている。 (主学) 対話的な活動を通して、外国語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ろうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する	・みんなに伝えよう (3月)	・身近にある英単語を探し、みんなで共通理解する活動を行う。
総時数	17.5				

令和 6年度 小学部6年 (II課程) 道徳 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
1	小学部6年II課程	伊良部あずさ

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標	・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解に基に、自己をみつめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲を育てる。
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	・自分の特徴に気付くこと。 ・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。	・自分の特徴に気付こうとしている。 ・よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・個性の伸長。(4月) ・善悪の判断、自立、自由と責任。(4～5月)	・絵本の読み聞かせをしたり学校生活を振り返ったりし、児童の行動や気持ちを整理し、自分の特徴に気付けるようにする。 ・教師の話聞き、良い悪いの区別ができるようにするし、「良い行動」を教師と一緒に学ぶ。
		・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。	・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・希望と勇気、努力と強い意志。(5～6月)	・日常生活にある役割や仕事にどのようなものがあるか学ぶ。
		・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。	・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・生命の尊さ。(6～7月)	・「生きている証」に気づき、自分の生誕を心待ちにしていた家族の思いを知り、生命の大切さ、自分の生命そのもののかけがえのなさを学ぶ。 ・植物を育てる中で、育てる事の難しさや生命の尊さを学ぶ。
2 学期	14	・気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようことができる。	・気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・礼儀(9月)	・気持ちの良い挨拶や言葉遣い、話の聞き方、食事の所作など具体的なふるまい方を学ぶ。
		・友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	・友達と仲良くし、助け合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・友情、信頼(10～11月)	・自分の良さや、友達の良さに気づき、一緒に仲良く活動する事の良さや、楽しさを学ぶ。
		・約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	・約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・規則の尊重(12月)	・身の回りの公共物や公共の場所の使い方、過ごし方について学ぶ。 ・身近約束や決まりについて学ぶ。
3 学期	9	・自分の好き嫌いとらわれないで接しようすることができる。	・自分の好き嫌いとらわれないで接しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・公正、公平、社会正義(1月)	・日常生活にある公正、公平な態度に根ざした具体的な言動を取り上げて、公正、公平に接する良さを学ぶ。
		・働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。	・働くことのよさを知り、みんなのために働くようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・勤労、公共の精神(2月)	・皆のためにできる行動を知り、行うことのやりがいや役にたつことの嬉しさを学ぶ。
		・身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようすることができる。	・身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。 【評価資料】活動の様子、学校生活の様子の観察で評価する。	・親切、思いやり。(3月)	・身近にいる人に気づき、優しい言葉や態度を学ぶ。 ・自分と相手の気持ちの違いについて気づくことができるようにする。
総時数	35				

令和 6年度 小学部6年（Ⅱ課程）特別活動 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者
1	小学部6年（Ⅱ課程）	仲宗根直恵

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思判表力) 集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技) 基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解することができる。 (思判表力) 自己の生活を振り返って課題に気づき、学級での話し合いを通して解決に向けて行動することができる。 (学・人) 自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけ、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技) 基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解しようとしている。 (思・判・表) 自己の生活を振り返って課題に気づき、学級での話し合いを通して解決に向けて行動しようとしている。 (主学) 自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身につけ、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【学級や学校における生活作りへの参画】 (4～7月)	学級や学校生活をより良くするための課題を見だし、解決するために友達や教師と話し合い、協同して実践する。 ・規則正しい生活に関すること ・身近な人に挨拶をすること。 ・身の回りを整理整頓すること。など
		(知及技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 (思判表力) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 (学・人) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	(知・技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 (思・判・表) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 (主学) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】 (4～7月)	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動すること。 (生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)
		(知及技) 学級や学校において互いの良さを見つけ、互いを尊重し合い、仲良くするなどして生活することのよさや大切さを理解することができる。 (思判表力) それぞれの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。 (学・人) 友達と関わる過程を通して自己理解を深め、互いに協力し合って合ったかな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。	(知・技) 学級や学校において互いの良さを見つけ、互いを尊重し合い、仲良くするなどして生活することのよさや大切さを理解しようとしている。 (思・判・表) それぞれの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。 (主学) 友達と関わる過程を通して自己理解を深め、互いに協力し合って合ったかな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【学級や学校における生活作りへの参画】 (4～7月)	友達や教師と話し合い、自己の課題等に気づき、その改善に向けて取り組むこと。 ・学期や学年のめあてや目標を立てることなど
		(知及技) 児童会や役員活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けたりすることができる。 (思判表力) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。 (学・人) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技) 児童会や役員活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けようとしていたりしている。 (思・判・表) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしようとしている。 (主学) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【児童会活動】 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力 (4～7月)	○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む(役割分担) ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。
		(知及技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【学校行事】 ○儀式的行事 (4月、7月) ○健康安全的行事 (4月)	○儀式的行事 ・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清新な気分を味わう。 ○健康安全的行事 ・身体測定(身長、体重の計測)や各種の検診等を通して、健康の保持増進を意識する。避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。
		(知及技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 (思判表力) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 (学・人) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	(知・技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 (思・判・表) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 (主学) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】(9～12月)	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動することなど。 (生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)

2 学期	14	(知及技) 望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることの良さや意義などを理解できる。 (思判表力) 給食の時間の楽しい食事のあり方や、好き嫌い無く食べることについてなど、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。 (学・人) 主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養うことができる。	(知・技) 望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることの良さや意義などを理解しようとしている。 (思・判・表) 給食の時間の楽しい食事のあり方や、好き嫌い無く食べることについてなど、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。 (主学) 主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全】 (9～12月)	自己の成長及び健康安全といった自己の生活場の課題の改善にむけて取り組むこと。 ・好き嫌い無く食べること(健康に良い食事) ・マナーに気をつけて楽しく食事をする。
		(知及技) 児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けたりすることができる。 (思判表力) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりすることができる。 (学・人) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技) 児童会や役員の活動について知るとともに、その活動のために必要なことが分かったり、行動の仕方を身に付けようとしていたりしている。 (思・判・表) 学校生活の充実と向上を図るための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたり、人間関係をよりよく形成したりしようとしている。 (主学) 集団活動を通して身に付けたことを生かして、他者と協働し、よりよい学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【児童会活動】 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力 (9～12月)	○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む(役割分担) ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。
		(知及技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【学校行事】 ○儀式的行事(9月、12月) ○健康安全的行事(9月) ○文化的行事(12月)	○儀式的行事 ・始業式や終業式などに参加し、厳粛で清新な気分を味わいながら、式に参加する。 ○健康安全的行事 ・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。 避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。 ○文化的行事 ・観劇を通して文化や芸術に親しむ。
3 学期	9	(知及技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用することができる。 (思判表力) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習することができる。 (学・人) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養うことができる。	(知・技) 学習することの楽しさに気づき、学習の見通しや振り返りの大切さを理解し、学校図書館などを日々の学習に効果的に活用しようとしている。 (思・判・表) 自分にあった効果的な学習の方法や学ぶことが将来の自己実現にどうつながっていくかについて考えたりして、主体的に学習しようとしている。 (主学) 生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【一人一人のキャリア形成と自己実現】 (1～3月)	キャリアパスポートを活用し、現在及び将来にわたってより良く生きるために自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、目標の達成を目指しながら主体的に活動することなど。 (生涯にわたって主体的に学び続けようとする態度の育成)
		(知及技) 現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時の安全確保には正しい知識が大切であることを理解することができる。 (思判表力) 健康安全を意識した行動の仕方を身につけ、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動することができる。 (学・人) 主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養うことができる。	(知・技) 現在及び生涯にわたっての心身の健康を保持増進するには自己管理が大切であることや、日常及び災害時の安全確保には正しい知識が大切であることを理解しようとしている。 (思・判・表) 健康安全を意識した行動の仕方を身につけ、情報を集め状況に応じてより良く判断を行い行動しようとしている。 (主学) 主体的に心身の健康を保持増進したり安全に行動したりしようとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全】 (1～3月)	日常生活における健康安全など自己の生活場の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、必要な知識や行動の仕方をみにつけること。 ・交通安全に関すること。 ・規則正しい生活習慣に関すること。など
		(知及技) 異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組むことができる。 (思判表力) 発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組むことができる。 (学・人) 異年齢集団における交流活動に主体的に取り組むことができる。	(知・技) 異年齢集団による交流活動の流れに見通しを持ち、楽しく活動に取り組もうとしている。 (思・判・表) 発表活動や自分の役割を意識して他者と協力しながら活動に取り組もうとしている。 (主学) 異年齢集団における交流活動に主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【児童会活動】 ○児童会活動の運営 ○異年齢集団による交流 ○学校行事への協力 (1～3月)	○児童会活動の運営 ・異年齢の児童と協力して児童会活動に取り組む(役割分担) ○異年齢集団による交流 ・学年や学級が異なる児童と共に楽しく触れ合い、交流を行う。 ○学校行事への協力 ・学校行事の計画の一部を担当したり、運営に協力したりする。
総時数	35	(知及技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	(知・技) 各学校行事について知るとともに、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表) 学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学) 学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	【学校行事】 ○儀式(1月、3月) ○健康安全(1月)	○儀式的行事 ・始業式や修了式などに参加し、厳粛で清新な気分を味わう。 ○健康安全・体育的行事 ・身体測定(身長、体重の計測)を通して健康の保持増進を意識する。 避難訓練を通して安全な行動や規律ある集団行動を体得する。